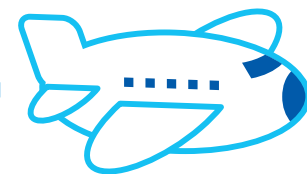
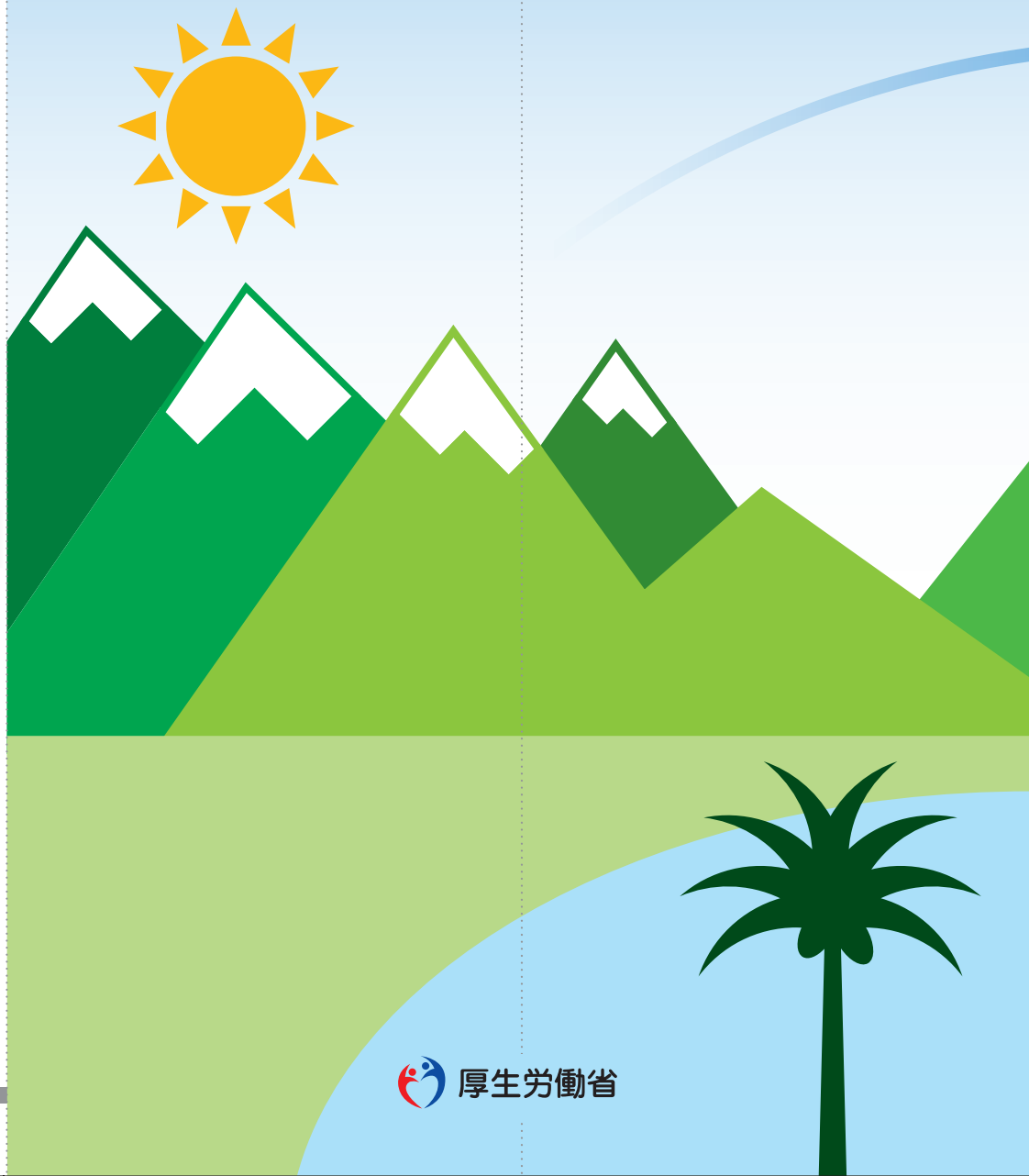


海外での狂犬病
予防のおはなし

動物とは
離し
上手に。

様々な国で、イヌなどの動物から
狂犬病に感染するキケンがあります。
海外では、動物と距離をおきましょう。



離してください



Dog etc.



狂犬病って どんな病気？

- 狂犬病は、すべてのほ乳類がかかる病気です。
- 人間は、狂犬病にかかった動物にかまれることで感染します。
- 狂犬病に発症すると、ほぼ100%助かりません。
- ただし、かまれた後すぐ狂犬病ワクチンを接種することで、発症を防ぐことができます。
- 日本では、1957年を最後に、人も動物も国内での感染はありません。

すすめています、 こんな取り組み

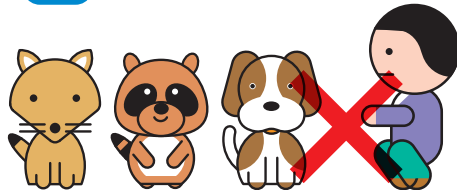
- 日本に狂犬病を持ち込ませないために、海外からの動物に対して、「輸入の禁止」「検疫（病気がないかの検査）」「届出制度」の水際対策を行っています。



- 万が一の発生に備えて、飼い主さんや自治体の獣医師などに、予防対策にあたってもらっています。
- 引き続き日本を狂犬病から守る取り組みにご協力ください。

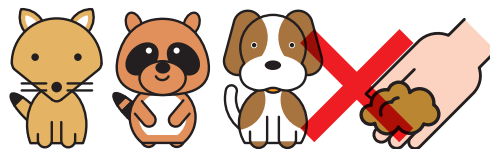
海外では「ダメ」

1 動物にむやみに近づく



海外では狂犬病が身近なところにも存在します。日本と同じ感覚で動物と触れ合わないことが、個人でもできるもっとも効果的な狂犬病予防対策です。

2 エサをあげる

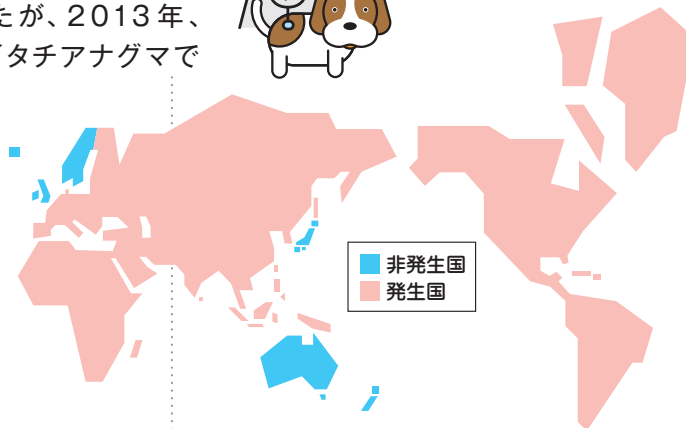


どこで発生しているの？

- 狂犬病は、今も多くの国に存在する病気です。
- 台湾は、日本と同様50年以上、狂犬病が発生していませんでしたが、2013年、狂犬病の流行が野生のイタチアナグマで確認されました。



今でも
ほとんどの国で狂犬病が
発生しているんだよ



● **狂犬病**に関するお問い合わせ ➡ お近くの**保健所**の相談窓口へ

● **感染症・予防接種相談窓口** ➡ ☎03-5276-9337
※2015年3月末まで (午前9時～午後5時、土日祝日・年末年始を除く)

● **ホームページやメールマガジンなどで最新情報をお知らせしています。**

【厚生労働省ホームページ】 、【検疫所ホームページ】

もし、かまれたら？

1 傷口を洗う

すぐ、きれいな水と石けんで傷口を洗ってください。できれば消毒してください。



2 病院に行く

現地の病院で狂犬病ワクチンの接種について相談しましょう。



3 検疫所で相談

心配なら、帰国時に、空港や港の検疫所で動物にかまれたことを伝え、アドバイスをもらってください。



※海外で動物に接することが多いかたは、前もって狂犬病ワクチンを接種しておくことをおすすめします。

※切り抜いて、おサイフなどに入れてお持ちください。